

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	津市家庭教育支援チーム (呼称:特定非営利活動法人 津家庭教育研究会) URL: https://www.tsukatei.com
②活動拠点	特定非営利活動法人 津家庭教育研究会 事務局
③活動範囲	主に津市内(要請により松阪市、伊勢市、名張市)
④組織体制	21 人 (内、家庭教育講師 8 人 全日本カウンセリング協議会 有資格者 10 人)
⑤活動開始年度	昭和 61 年度(特定非営利活動法人としては令和 8 年 2 月 5 日より)
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 代表理事 山下裕子 (TEL)080-8748-7353 (E-mail) niconico.kazoku0408@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

③活動内容

【具体的な活動内容】

広く社会の人々、家庭において子育てに関わる人々に対して、子育て支援に関する事業を行い、豊かな心・高い自己肯定感を育てる重要性を伝えるとともに、傾聴を行い、人々の心理的健康の向上に努めることによって明るく住みよい社会の実現を目的として活動しています。

① 時代に即した家庭教育の研究開発

…家庭の中での悩みなどの情報をキャッチし、新しいテーマの研究開発・不登校に関することやスマホの与え方、反抗期の接し方など多岐にわたる保護者の悩みがあり、子どもの思いを尊重した関わり方を提案している。

② 地域に根付いた家庭教育勉強会の実施(公共施設利用)

…各地域月一回勉強会を実施し、個々の悩み相談も実施。
保護者が子どもの長所や力を引き出し、豊かな感性を磨きまた自己肯定感も高めることができるようテーマを設定し、学びの場を提供している。

③ 講演会・研修会などへの講師派遣

…県及び教育委員会(教育センター)を通じて、連続家庭教育講座や研修会、個人面談を実施。

保護者が自分自身の子育てを振り返り、子どもの豊かな育ちを考えていけるよう「人間性が育つ親子のふれあい」「心に響くほめ方叱り方」また保護者の心も癒やせるよう「自己肯定感の高め方」「疲れた心の癒し方」など毎回テーマを変えて開催している。

<感想>

・子どもの立場に立って子どもが何を求めているかを考え、どうして笑顔で向き合うことが大事なのかが理解できました。

・子どもが困難にぶつかった時にしっかり話を聴いて寄り添える親でありたいです。

・個人面談で毎回話を聴いてもらえることで、自分の中の考え方が変わってきました。

④ 子ども園での未就園児の会でのワンポイント講座を実施

…来園した親子と触れ合いワンポイントで子育ての話をしたり、グループトークで参加者の話に耳を傾けアドバイスをを行っている。

<参加者の反応>

・子どもを遊ばせながら短い時間でアドバイスして頂けるので助かります。

・未就園児の会のプログラムに入っており、気負わず気軽に聞けていいです。

	<p>⑤ 個人宅への訪問活動 …不安や悩みを持つ家庭からの依頼に応じて家庭を訪問し、育児相談や情報提供などを実施 <悩みの内容> ・自分に余裕がなくイライラすると子どもに当たってしまい、「虐待になるのでは?」と心配する。 ・孫が可愛すぎて何でも関わってくる祖父母の対応に悩む。 ・発達に問題があるわが子にどのように接したらよいか? 等</p> <p>⑥ 連続講座において親子工作や親子で手遊び、親子ヨガなども取り入れ、その後講座を行い、グループワークもいれて保護者の悩みに寄り添っている。 <参加者の反応> ・親子工作、親子ヨガ、手遊びなど盛りだくさんで親としても楽しいし、また講座の後の少人数に分かれてのグループトークでも話しやすくとても参考になる。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区で月一回実施することにより、だんだん家庭教育講座への参加者が増え、母親だけでなく、父親や、祖父母、支援員などの職業の参加者も増えている。 ・個人相談を実施することにより、一人ひとりの保護者の悩みや、不安に寄り添うことで、子育てに希望を持っていただくことが増えている。 ・子ども園でのワンポイント講座においては、多くの保護者が熱心に耳を傾けてくださり、日常の子育てに繋げて、子どもが豊かな心に育まれるよう家庭で実践している。 <p>【課題や今後に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動地域を広げて、参加者を増やしていくための啓発の手だて ・講師育成の手法の在り方 ・相談時間(1回30~60分)の設定の在り方と回数 ・未就学~成人まで幅広く活動し、保護者に家庭教育の楽しさや喜びを感じて欲しい。 ・人形劇・親子工作などを取り入れながら興味を持っていただけるような、活動を幅広く地域や園で実施したい。
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()</p>